

課題：集落営農組織等の育成活動支援

ねらい

高齢化や担い手の不足により耕作放棄地や鳥獣被害が増加し、地域農業や集落活動の低下が懸念されています。「100年後も続けられる営農システム」を目指し、集落営農の組織づくりを進めます。

活動地域・対象

地域：県下全域

対象：集落リーダー、集落営農組織代表者、普及指導員、市町村、JA等

普及活動の目標

- ①関係機関の知識・情報共有による集落営農推進体制の強化
- ②集落営農組織の設立
- ③集落営農組織経営のステップアップ

目標に向けた活動概要

- ①集落営農を志向する集落等において、説明会、座談会、組織案作成等により各集落に応じた組織設立を支援しました。
- ②集落営農塾ステップアップ講座として、アドバイザーによる現地指導、経営相談会、中山間集落営農フォーラム、県外視察研修等を実施し、組織育成、経営改善等を図りました。



集落座談会



アドバイザー現地指導



経営相談会



中山間集落営農フォーラム



南部地域意見交換会



県外視察研修

普及活動の成果

①集落営農組織が増加しました。

<集落営農組織数>

平成25年3月：34組織 → 平成26年3月：36組織

<平成25年度 集落営農推進状況>

集落営農組織設立数・・・・・・・・・・2組織

②集落営農組織設立準備が進みました。

1組織が平成26年度に組織化見込み

*活動実績

①集落営農塾 6集落 19回

②ステップアップ講座 8回

③既存組織の検討会等 15回

④説明会 2回

⑤集落営農育成チーム 情報交換会 2回 視察研修 1回

用語
説明

集落営農：集落等一定の地域を基本とし、集落内の合意に基づき行われる営農

集落営農推進チーム：県庁関係課、各農業支援センター、JA中央会、
JA全農とくしま、県農業会議で構成

今後の発展方向

①説明会、集落座談会、アンケート調査等により集落営農組織の育成を進めます。

②集落営農塾ステップアップ講座等で集落営農組織の運営強化を支援します。

③市町村等の関係機関と連携し、地域の特徴や状況にあった集落営農モデルづくりを進めます。

関係者からの声

5回の設立検討会で組織案が明確になった。設立に向け引き続き支援をお願いしたい。

高度技術支援課

連絡先：徳島県名西郡石井町石井字石井1660 tel：088-674-1922